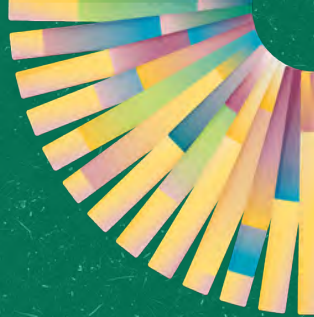


アニュアルレポート 2024年



目次

ルーム・トゥ・リードについて	3
事業内容	4
CEO兼ボード・チェアより	5
私たちのインパクト	7
私たちの変化の理論	10
活動状況	12
私たちの学習課題	14
現在のパートナー	16
グローバルコミュニティ 2024	18
年財務報告 参加のご案内	20
	22



「子どもの教育が世界を変える[®]」
と私たちは信じています。

ルーム・トゥ・リードの使命は、子どもたちの基礎的な学習スキルを育むことです。地域の文化的背景に即したアプローチは、尊厳を重んじ、ジェンダー平等な方法で子どもたちの読書き能力とライフスキルを育成します。

私たちは、非識字とジェンダーにおいて平等な世界を思い描いています。そこでは、すべての子どもたちが読書し、学び、成長する機会を得て持続的な変化生みだしています。





私たちは教育を通じて不可能を可能にします。

また、教育、ジェンダー、経済上の深刻な不平等に直面しているコミュニティの子どもたちを支援しています。こうした地域では、教育への投資が、前向きな変化を加速させます。



識字教育プログラム

このプログラムは、子どもたちの読み書き能力を発達させ、読書への愛情を育みます。



ジェンダー平等ポートフォリオ（女子教育プログラム）

すべての青少年、特に少女達を中心に、ジェンダー平等を推進するためのライフスキルを身につけられるよう支援しています。



プログラム全体を通じて、私たちは教育者や地域社会と提携し、子どもたちにとって革新的で尊厳を重んじた学習アプローチを実践しています。これにより、子どもたちが生涯にわたる学びを追求し、自ら情報に基づいた判断を下せるよう支援しています。また、政府、社会、民間部門のパートナーと協力して、学習システムの強化と変革を図り、できるだけ早く、多くの子どもたちに恩恵をもたらせるようにしています。



Room to Read[®]

私たちの
物語、あなた
の「章」

25年前、ルーム・トゥ・リードの活動は、ある大胆で明るい信念から始まりました。教育は単なる手段ではなく、世界を変えるための最も力強い原動力であるという考えです。

四半世紀が経った今、その信念は確かな形となって現れています。初めて言葉を知る子どもたちの笑顔に。未来を自らの手で切り拓く女の子たちの姿に。誇りと目的を持って前進する地域社会の中に。

ルーム・トゥ・リードの活動は、単なる慈善活動ではありません。それは、教育ということなく、子どもたちが生まれ育った環境に左右されることなく、自らの可能性を広げていけるよう支える、未来を築くための取り組みです。

私たちは、子どもたちが閉ざされた壁の中で定義されるのではなく、自らの力で扉を開いていけるような空間を、実際に、そして象徴的にも、共に築いています。

この物語は、今も続いています。
一人の子ども、一冊の本、そして一つの未来から。
そしてそれは、皆さまのご支援によって紡がれています。

ギータ・ムラリ博士
ルーム・トゥ・リード CEO





「私の母は集中治療室を担当する小児科医であり、熱心に子どもたちの世話をしていました。また細心の注意を払い、徹底的に規律正しいアプローチをとってきました。私は彼女から、有意義な変化にはケアだけでは不十分であることを学びました。明確な意図と正確さが必要なのです。」

私はこれと同じ決意と厳格さを組み合わせてキャリアに取り組んできました。そしてルーム・トゥ・リードでこれらの価値観が毎日実践されているのを目の当たりにしています。これは緊急性と卓越性、ビジョンと結果を一致させる組織です。

この新たなチャプターの始まりにあたり、皆様とパートナーシップを築けることを大変光栄に思います。私たちは、大胆な新戦略に導かれながらも、これまで私の「持続的な変化を生み出す真の意味」に対する理解を形成してきた、同じ目的意識に基づいた丁寧な姿勢を堅持していきます」。

—ジョン・リンドフォース グローバル・ボード・チェア



教育支援の成果

10億米ドル

2025年末までに実施
したグローバル教育へ
の投資

29

2000年以降に恩恵
を受けた国

1,410万人

2024年にルーム・トゥ・リードか
らの支援を受けた子どもたち
(初めて支援を受けた630万
人を含む)

5,200万人

設立以来、世界中で支援を受
けた子どもたちの累計

識字教育

ルーム・トゥ・リードのプログラムは、さまざまな状況で読解力を加速します。
プログラムが導入されていない学校の生徒と比較して、**読解力最大2.5倍、
理解度測定テストの回答は2.6倍**となっています。

4,700万人

支援を受けた子どもたちの累計



1,350万人

2024年に支援を受けた子どもたち

27,278人

2024年に効果的な識字教育の実践につ
いて訓練とコーチングを受けた教育者



3,765人

2024年に識字教育に関してトレーニン
グを受けた政府関係者

185,042校

2024年に識字教育プログラムの恩恵
を受けた学校



255人

2024年に児童書制作の訓練を受けた作
家とイラストレーター

4,450万冊

オリジナルおよび翻案された児童書の
配布数累計



5,058作品

オリジナルおよび翻案された児童書の
出版累計

1億5,340万冊

ルーム・トゥ・リードの図書室から貸
し出された本の累計



1,080万冊

2024年にルーム・トゥ・リー
ドの図書室から貸し出された本



ジェンダー 平等

さまざまな状況において、私たちのプログラムは思春期の子どもたちのライフスキル、特に感情的なレジリエンスと意思決定能力の向上を支援しています。プログラムに参加した生徒は、**比較対象校と比較してわずか2年間で統計的に有意な成長を示しており**、プログラムにより自信に満ち、公平性を重視する若者の育成に貢献していることを実証しています。

410万人

支援を受けた少女の累計



625,942人

2024年に支援を受けた少女

81%

高等教育に在籍している、または雇用されている調査対象の前年度卒業生の割合



91%

2024年に進級した少女の割合

28,351人

中学校を卒業した少女の累計



4,996人

2024年に中学校を卒業した少女

688人

2024年にジェンダーと女子教育プログラム関連のトピックについて訓練を受けた教育者



306人

2024年にジェンダーと女子教育プログラム関連のトピックについて研修を受けた政府関係者



— ヤショダ
スリランカ女子教育プログラム
卒業生

「一生懸命勉強し、人生で成功するための目標に向かって努力することを奨励してくれた唯一の機関は、ルーム・トゥ・リードでした。今では多くの他の少女達も、自らを学ぼうという意欲を持つようになりました。彼らは私をロールモデルとして尊敬し、「お姉さん、あなたにそれができるなら、私にもできるはずだ」と言ってくれるのです」。



私たちの変化の理論

ルーム・トゥ・リードでは、子どもたちや教育者と協力し、質の高いプログラムを直接またはパートナーを通じて提供しています。また、公立学校システムやその他学習システム、さらに私たちの専門分野に関連するパートナープログラムを強化することで、より多くの子どもたちに対して、より迅速に学習成果を向上させる取り組みを進めています。

ターゲットを絞った革新と集中的な学習計画を通じて、プログラムの質に関する実証データを生み出し、教材とアプローチを継続的に進化させています。

私たちは、エビデンスに基づいた教材とアプローチを使用することで、学習システムが、すべての子どもたちが基礎的な学習スキルを身につけ、直面する最も差し迫った課題に対する公平な解決策を作成できるものになると信じています。



変化のきっかけ

私たちの変革における最大の原動力は、戦略的パートナーシップのエコシステムの成長、革新的なデジタルツール、学習とイノベーションに対する構造化されたアプローチです。世界中の有能なスタッフが、ボランティア、理事会メンバー、アンバサダー、パートナースタッフの幅広いネットワークと連携し、子どもたちの基礎学習を積極的に改善するための人員を増やしています。これらの強みにより、私たちは有意義な教育的インパクトを求める組織や政府に、貴重なパートナーとして選ばれています。



私たちの変化の理論が実際に機能している事例：

カリキュラムとコンテンツ



ベトナムにおける長年のジェンダー平等プログラムで実証された成功実績に基づき、私たちは思春期の若者たちの心を掴み、インスピレーションを与えることを目的とした、色彩豊かでアニメーションを活用したライフスキル動画のコレクションを制作しました。それぞれの動画は、自己認識、感情の調整、親とのコミュニケーション、目標設定、批判的思考などの重要なテーマに焦点を当てており、復習と練習に使えるゲームと組み合わせられています。このコンテンツを86,000人以上の青少年に配信した後、現在、ベトナム全土でその使用を拡大し、地元のテレビやその他のメディアチャンネルと提携してライフスキル教育へのアクセスを拡大する準備を進めています。

提供体制



また、私たちはレバノンの図書室プロジェクトも開始しました。このプロジェクトには、15の非公式な教育センターに子どもに優しい図書コーナーを設立する、それぞれに100冊の児童書を配布する、という2つの目的があります。最初の図書室が稼働すると、その他のセンターからも連絡を受けるようになりました。それは図書コーナー開設の要請でした。私たちはその要望に応える形でアプローチを変更し、図書コーナーの構築に関するステップバイステップのガイドを作成し、最小限のリソースで、温かく居心地の良い空間を作成する方法についてのアイデアを提供しました。それ以来、約125カ所のセンターがそれぞれ図書室を開設し、レバノン国内の69,000人以上の子どもたちに恩恵をもたらし、全国的な読書文化の普及に貢献しています。

教育者トレーニングとコーチング



2024年、カンボジア教育・青年・スポーツ省は、ルーム・トゥ・リードの大学レベルのコース「生涯にわたる読書習慣の育成：学校図書室と教室内読書コーナーの力」を正式に承認し、全国展開を図っています。教育者のトレーニングとコーチングに対するこの先駆的なアプローチにより、次世代の教師は、生徒の読書への情熱に火をつける活気に満ちた読書スペースを作成できるようになります。このコースはすでに8つの公立教師教育大学で提供されており、全国のすべての教育系大学で実施される予定です。

調査と洞察



研究によると、ジェンダー平等を促進するには、男子のジェンダーに対する認識を変えることが不可欠であることがわかっています。そのため、私たちはカンボジアで「平等を実現するためのライフスキル」プロジェクトのパイロットを開始しました。過去2年間で、私たちはカリキュラムを通じて7年生と8年生の1,000人以上の男子生徒の視点を変化させてきました。2024年にパイロットを終えた後、思春期の若者の将来への希望に顕著な変化が見られました。男女ともに結婚を遅らせ、教育を優先する傾向が強まり、特に男子では高等教育への志向が54%から61%に増加しました。また、特に男子生徒でジェンダー規範、ジェンダーに基づく暴力、男らしさ、健康についての理解が深まり、ジェンダー平等プログラムに男子生徒を参加させることの重要性が浮き彫りになりました。



広がる取り組み

アフリカは次のチャプターへ

ニーズの特定

アフリカは重大な教育危機に直面しています。現在、サハラ以南のアフリカでは、10歳までに簡単な文章を読めない子どもが全体の90%に上ります。また、推計では2030年までに学校の教師が1,500万人不足すると予測されています。

2050年までに、世界の若者の3分の1以上がアフリカ大陸に住むことになります。また、3,000以上の言語や方言が存在するアフリカでは、多様な人口に対応するために、幅広い現地語の教材やカリキュラムが喫緊に求められています。

さらに、アフリカのどの国もジェンダー平等を達成しておらず、教育機会と成果の平等も実現できていません。これは識字率とジェンダー平等の格差に対処するプログラムの緊急性を示しています。

成果の加速

ルーム・トゥ・リードは、2006年に南アフリカで識字教育プログラムを実施することで、アフリカでの活動を開始しました。時が経つにつれて、ルワンダ、タンザニア、ウガンダ、そして最近ではケニア、マラウイ、ナイジェリアでも活動を拡大しました。

アフリカ全土における私たちの成果は適切に設計され、焦点を絞った教育プログラムの力を示しています。

- 累計で1,010万人の子どもたちが恩恵を受けました。
- 2024年には、私たちの女子教育プログラムで16,300人の女子生徒が積極的に恩恵を受けました。
- 識字教育プログラムを通じて、累計で25,389校に到達しました。
- 2024年には、1,795人の教師および司書が研修を受けました。
- 19のアフリカの言語で、合計1,207冊のオリジナルおよび翻訳・改訂版タイトルを出版しました。
- 学校や地域社会に、累計で640万冊の本を配布しました。

最近の成功事例：

ケニアとマラウイ：現地のパートナーであるケニアのGirls' Activist Youth OrganizationおよびPolycomGirls、マラウイのCreative Center for Community Mobilizationと協力し、ウェビー賞を受賞した教育プログラム『She Creates Change』（邦題：少女達が未来を変えていく）の映画とカリキュラムを、新たな世代の変革者育成に向けて改良しています。

ルワンダ共和国：好奇心を刺激し、生涯にわたる読書への愛情を育む、文化的に関連性の高い高品質な書籍へのアクセスを増やすために、ルワンダの児童書出版エコシステムを強化しています。

南アフリカ共和国：南アフリカの基礎教育省と連携して、子どもに優しい図書室のベストプラクティスを促進し、全国の公立学校で読書の文化を育むための包括的なツールキットを導入しています。

タンザニア連合共和国：1年生と2年生のスワヒリ語の識字教育カリキュラムが、全国の公式教科書と教師用ガイドに統合されました。私たちは現在、タンザニア教育研究所と協力して、これらの教材を18,000校以上の学校に配布しています。

ウガンダ共和国：ウガンダ読書協会との継続的な協力の一環として、2024年にルガンダ語とルニャンコレ・ルキガ語による1年生用指導書を改訂し、2025年には想像をかき立てる、文化的背景に根ざした児童書をアチョリ語とランゴ語で作成しました。

アフリカ全土に与えるインパクトを加速させるため、質の高いエビデンスに基づいた教育へのアクセスを拡大することにより、学習格差を解消することに重点を置いています。これには、私たちがすでに活動している国での取り組みを深めるとともに、まだサービスを提供していないコミュニティにプログラムを提供し、より多くの子どもたちが成功するために必要なスキルを習得できるようにする機会を模索することが含まれます。



私は小学2年生を担当する教師です。ルーム・トゥ・リードの支援のおかげで、1年生での学びを基盤に子どもたちを支援する際に、もはや困難を感じることはありません。また小学2年生の生徒に基本的な文字の音を教える必要がなくなりました。今では1年生で学んだスキルから、単語や文章に焦点を当てて成長しています。そして2年生は図書室に行きたがっています。

ー ツェベさん
(南アフリカ)



私たちの学習方針

ルーム・トゥ・リードでは、より多くの子どもたちに、より早く、読み書き能力、ライフスキル、尊厳ある学習環境、ジェンダー平等の成果を届けるために、継続的な学び、革新、進化に対する揺るぎない取り組み姿勢を原動力としています。

29カ国の多様な環境下で25年間にわたるプログラム実施経験を通じて、私たちは子どもたちに質の高い成果の提供と拡大において、何が有効的かを理解する上で、他に類を見ない立場にあります。今後数年間で、私たちは組織全体の学びの方針に、より明確な構造と意図的な取り組みを導入し、自らの活動を改善するとともに、教育分野全体の学びにもより積極的に貢献していきます。

この学びの方針は、私たちがどのような質問を投げかけ、どのような検証を行い、どの分野で革新を追求し、そして主要能力における見解をどのように整理するかを導くロードマップです。私たちは、直接実施者としての経験に基づくエビデンスを重視し、パートナーと協力することで、プログラムの質を維持するとともに、教育の可能性の限界をさらに押し広げていきます。

知見

私たちの問い：

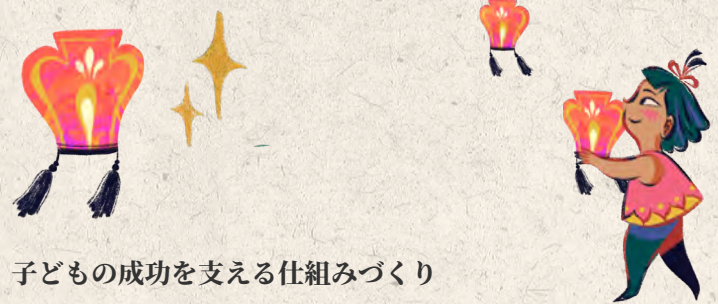
1. 政府やパートナーを通じて、読解力、ライフスキル、ジェンダー平等プログラムを拡大する最も効果的な方法は何か？
2. 教師の指導力向上において最も費用対効果の高いアプローチとは何か？
3. 効果的な教材配布のための様々な方法にはどのようなものがあるか？
4. 書籍出版のエコシステムを構築するための効果的なアプローチは何か？
5. 図書室、読み書き指導、ライフスキル、ジェンダー平等に関するエビデンスをどのように強化し、他者にも同様の取り組みを促すことができるか？

私たちの学びの実践:

より多くの子どもの、より早く恩恵を届ける。

私たちの「初期学習拡大取り組み（SERI: Scaling-up Early Learning Initiatives）」プロジェクトは、インドで10年間にわたりUSAIDの支援を受けて実施されている読み書き能力向上プロジェクトで、インドの主要6州における低学年の読み書き能力向上に向けた制度的改善を推進しています。これまでに、このプログラムは、直接支援と地方政府との協力を組み合わせることで、4,344校の学校で878,504人の子どもたちに恩恵をもたらしました。

私たちは最近、SERIの外部学習調査を完了し、教育における制度レベルの変化について理解を深めました。調査結果は、制度の変革は直線的ではなく、継続的な適応が必要であり、地域の状況によって形作られることを示しています。このプロセスに不可欠なのは、厳格な実施を維持し、関連政策を通じてシステムに影響を与え、地域の所有権と知識の共有を促進することです。この学習は、持続可能な変化を大規模に最も効果的に達成する方法について貴重な知見をもたらしてくれました。



子どもの成功を支える仕組みづくり

私たちは、読み書き能力と読書習慣が互いに相乗効果を持つことを理解しています。読解力と読書習慣が相まって、子どもたちが生涯学び続ける人、批判的思考力を持つ人、協働できる人へと成長する道を支えます。バングラデシュのナトレおよびパブナにおける、子どもの読書習慣と読解力に関する画期的な2024年の調査で、私たちはこの関係性を統計的に初めて裏付けることができ、読み書き教育における私たちのアプローチの有効性を確認しました。現在、私たちは書籍貸出データや「読書習慣評価ツール」を用いた追加調査を行い、図書室アプローチと高い読解力の成果との関係をさらに理解しようとしています。

ジェンダー平等コンテンツの作成

ケニア、マラウイ、パキスタンでは、ルーム・トゥ・リードが現地パートナーと協力し、『She Creates Change』（邦題：少女達が未来を変えていく）の映像を授業計画に組み込んでいます。映像の視聴は、それぞれの作品で扱われるライフスキルに焦点を当てた補助教材と組み合わせで行われ、ジェンダー平等の促進を目指します。私たちは近日中に、プログラムデータの分析や参加者評価を実施し、コンテンツの利用状況と有効性を評価する予定です。その調査の結果によって、一度に大勢の思春期の若者にライフスキルを教えるにあたり、デジタルストーリーテリング教材がどれほど効果的かを判断するための有用な知見が得られるでしょう。

教育者が力を発揮できる環境づくり

Jacobs財団の支援を受け、ルーム・トゥ・リードはTeaching at the Right Level (TaRL) Africaと協力して、南アフリカ、コートジボワール、ナイジェリア、インドの公立学校における教師指導システムの改善に取り組んでいます。この協力関係により、私たちの基礎的読解力やデータシステムに関する専門性と、TaRLの政府主導の指導に関する豊富な知見が融合します。私たちは協力して、政府が世界規模で導入できる、教師を支援するとともに児童の学習向上させるための、拡張性がありエビデンスに基づいた教育者指導モデルを特定・検証しています。



共に歩むパートナー

子どもたちの学ぶ権利は、みんなで守るべき責任です。そのため、ルーム・トゥ・リードのチームの約9割を占める地域ベースのスタッフは、現地パートナー、地域コミュニティ、政府と手を携えながら、それぞれの状況で最も緊急性の高い教育ニーズに応える解決策を設計・提供しています。創立25周年の節目にあたり、私たちはこれらのかけがえのない協力関係を祝います。多様な関係者との間で築かれた相互信頼と豊富な専門知識は、ルーム・トゥ・リードが選ばれるパートナーとしての役割を強化し、教育と機会が最も必要とする子どもたちに届くことを保証します。

スリランカ教育省との政策を通じた進展

スリランカは最近、教育省事務次官が同国初となる「全国子ども向け書籍政策」を承認したことで、歴史的な節目を迎えました。ルーム・トゥ・リードの技術的専門知識を活用し、全国子ども向け書籍コンソーシアムによって策定されたこの政策は、質の高い子ども向け書籍を制作するための明確な基準を定め、読書に熱心な世代を育むことを目指しています。

喪失や避難を経験した子どもたちにとって、私たちの図書室は、想像力が心を癒し、学びが力を与える避難所となっています。ルーム・トゥ・リードとの協働を通じて、かつて戦争や困難の重みを背負っていた子どもたちが図書室に足を踏み入れ、初めてただ子どもとして過ごす自由や、物語に没頭して想像する喜びを感じる様子を目の当たりにしました。

ー レバノン学習・研修機関

(Lebanese Organization for Studies and Training)

パキスタンにおけるIdara-e-Taleem-o-Aagahiとのプログラム実施

パキスタンでは、NGOのIdara-e-Taleem-o-Aagahi (ITA) と協力し、パキスタン識字プロジェクトを通じて、図書室および書籍出版モデルを実施できることを誇りに思います。最近では、ITAとルーム・トゥ・リードが協力して、プログラムを拡大し、より多くの子どもたちに恩恵をもたらしました。

- ・ ラホール地区とバハワルプル地区に34の歓迎図書室を設立し、各図書室に1,200冊の本と子ども向けの家具を設置しました。
- ・ 子ども向け文学作品をウルドゥー語、シンド語、パシュトー語、ダリー語に翻訳・適応しています。
- ・ 140名の地区および州の担当者の能力を向上させ、図書室運営や読み書き能力向上の推進を支援しています。

「ルーム・トゥ・リードのライフスキル教育は、少女たちの将来に向けた準備をサポートします。これらのスキルを身につけた少女たちは、困難を問題ではなくチャンスと捉え、自信を持って取り組むことができます。」

ー バンダナ・パンデイ (Bandana Pandey)、
ネパール・パルングタル自治体副市長



ベトナムの専門家と協力して点字書籍を開発

包括的な読み書き能力向上プログラムへの取り組みの一環として、私たちは最近、ベトナム全員教育協会（Vietnam Association for Education for All）、視覚障害者支援のハッピーサンセンター（Happy Sun Center for the Visually Impaired）など、手話や点字対応の専門知識を持つベトナムの各組織と協力しました。私たちは近く、ルーム・トゥ・リードのベトナム拠点を、点字書籍の地域制作拠点として設立し、東南アジアのプログラム全体で視覚障害のある子どもたちにサービスを提供できるようにすることを目指しています。

ジョーダンでクイーン・ラニア財団と共に読書文化を育む

私たちは2020年にクイーン・ラニア財団（QRF）と提携し、ジョーダンの公立学校向けにアラビア語の児童書40冊を現地向けに翻訳・適応することで、質の高い子ども向け文学へのアクセスを拡大しました。それ以来、私たちは図書室用教材で協力し、READ!プログラムを開始しました。スクールライブラリープロジェクトで43カ所の図書室を設立。2024年だけで、これらの図書室から約85,000冊の書籍が貸し出されました。

このプロジェクトは現在、QRFの主導のもとで継続しており、さらに21カ所の図書室が開設されています。書籍の貸出率はすでに最初の参加者グループを上回っており、QRFがジョーダン教育省と協力してこのモデルを全国規模で拡大する中、励みになる成果です。

レゴで遊びながら学ぶ

レゴ財団（The LEGO Foundation）は、遊びには目的があることを理解しています。遊びを取り入れた学習は、特に幼い子どもたちの学習成果を高める力があります。そのため、レゴ財団（LEGO）は最近、以下の取り組みを支援しています：

- ルーム・トゥ・リードのプレイブックコレクションのベトナム、インドネシア、インドでの翻訳と配布。このコレクションは、文化的に関連した物語を特徴としており、社会的および感情的なスキルの構築など、総合的で子ども中心の学習をサポートするテーマが組み込まれています。
- インドでのライフスキルプログラムでは、12～13歳の310人の少女が対象で、インタラクティブで遊びを取り入れた要素を組み込んだ充実したライフスキルカリキュラムにより、将来に向けた基礎的な学習能力を身につけています。
- レゴ財団（LEGO）の「遊びを通じた学び（Learning through Play）」ワークショップを通じて、ルーム・トゥ・リードのスタッフおよびパートナー教育者向けの専門的学習を実施し、読解授業に遊びを取り入れる方法を学んでいます。

これらの活動はレゴグループ（LEGO Group）の支援を受け、レゴ財団（LEGO Foundation）が資金提供しています。ルーム・トゥ・リードのプログラムは、LEGOをはじめとする多くの素晴らしいパートナーの皆様の協力があってこそ実現しています。彼らの寛大な支援が、届けられるすべての書籍、支援されるすべての教室、そして教育を通じて力を得ることで、すべての子どもたちを支えています。こうして私たちは世界中のより多くの子どもたちに恩恵を届け、彼らの可能性を開花させ、より明るい未来を築く手助けをすることができます。

グローバルコミュニティの 皆様へ

今年、私たちは教育を通じて人生を変えてきた25年を祝います。
これは、「子どもの教育が世界を変える」という私たちの
信念を共有し、寛大さと思いやり、前向きな気持ちで
支えてくださる皆さまのおかげです。



ひとつの投資が生み出す力

ルーム・トゥ・リードは、ひとつの寛大な行為が、国境を越え、コミュニティをつなぎ、何百万もの子どもたちの機会を変える波及効果を生むことを示してきました。

ルーム・トゥ・リードの長年の支援者であり、グローバル理事会次期会長であるマイク・キャンノン＝ブルックス氏（アトラシアン共同創業者・CEO）にインスパイアされた寛大さを受け継ぎましょう。マイクがルーム・トゥ・リードで歩み始めたのは2009年、教育へのアクセスが貧困の連鎖を断ち切ることができるという信念に基づいていました。教育を通じて持続的かつ世界規模の変化を生み出す私たちの成果を認め、マイクは熱心な支援者となりました。

マイクとアトラシアン共同創業者のスコット・ファーカーは、寛大さの連鎖的な力を理解していました。ひとつの寄付の行為が、多くの人々に影響を与える可能性を秘めているのです。社会的インパクトへの取り組みが、アトラシアンにおける目的意識に基づいた行動の文化の基盤を築きました。

「1日1ドル」プログラムは、従業員が1日1ドルを非営利団体に寄付する取り組みで、アトラシアンが寄付額に応じて同額を拠出します。「ルーム・トゥ・リード」がこの取り組みのきっかけとなりました。

このプログラムの立ち上げは、単なる資金集めではありません。これは寛大さの文化を育む取り組みであり、小さくても継続的な寄付の行為が会社全体に共通の目的意識を生み出し、継続的な支援を促すことができるという考え方に基づいています。この草の根的モデルは、アトラシアンの企業文化に共感の精神を根付かせる助けとなり、これまでに私たちのプログラムに1,500万米ドル以上が投資される結果となりました。

アトラシアンの慈善的モデルに触発され、ヒューマンティックスが誕生しました。高校時代の友人であるアダム・マッカーディとジョシュア・ロスによって設立されたヒューマンティックスは、イベントチケット販売を教育支援の非営利団体にすべての利益を寄付する善の力に変えることを目指しました。2018年以降、ヒューマンティックスはルーム・トゥ・リードに約200万米ドルを寄付し、世界中で3万人以上の子どもたちに基礎的な学習スキルを提供してきました。そして現在、ヒューマンティックスのチームは私たちの物語の次の章を共に描く手助けをしています。

すべては、寛大さは促され支援されることで、拡張可能で体系的、そして真に変革的な力を持つというシンプルな信念から始まりました。



持続的なサポート、永続的な変化:パリの学校が教育を擁護

私たちのパリ支部は、教育のための資金と意識を高めるルーム・トゥ・リードボランティアの活気に満ちたグローバルネットワークの一部です。彼らの最も刺激的で影響力のある取り組みの中には、学校の読書会の開催があります。こうした子ども主体の楽しい資金集めイベントでは、子どもたちはページをめくることを通じて成長を促し、できるだけ多く読書しながら、家族や友人、地域の人々からルーム・トゥ・リードへの支援を呼びかけます。

2024年には、フランスの9校の生徒が参加し、8万3,000米ドル以上を集めました。特に、エコール・ジャニーヌ・マヌエルは、2013年以降、際立ったパートナーであり、毎年の読書マラソンで26万9,000米ドル以上を集めています。13年にわたる彼らの献身は、コミュニティ主導の支援が持つ持続的な力を示しています。

ルーム・トゥ・リードでインスピレーションを与えてくれたサポーターと志を同じくするチェンジメーカーのグローバルコミュニティに感謝します。一緒に明るい世界のページをめくり続けましょう。



「私は『1日1ドル』プログラムに参加しました。なぜなら、成長し続けるルーム・トゥ・リードの支援者コミュニティに参加したいと強く感じたからです。私の両親は高校の教師で、私は常に教育に情熱を持ってきました。素晴らしい教育を受けていなかったら、今の私はなかったでしょう。そのため、ルーム・トゥ・リードの物語はいつも私にとって非常に感動的なものでした。」

— グレーム・スミス
アトラシアン、プリンシパルエンジニア



ルーム・トゥ・リードは、最も寛大な法人支援者の皆さまに特別な感謝を表します。2024年に5万米ドル以上を寄付してくださった方々や、重要な物品寄付を提供してくださった方々を含みます。

私たちは、子どもたちの基礎的な学習スキルを育むために時間や専門知識、情熱を分かち合ってください、多様で世界中に広がる献身的な個人のネットワークに支えられていることを誇りに思います。2024年に達成した進展は、尊敬するグローバル理事会メンバー、地域理事会メンバー、擁護者、アンバサダー、そしてボランティアリーダーの皆さまの献身によって促進されました。

財務報告

2024年のハイライト

\$61,813,216

寄付と収益

\$5,536,795

現物寄付

85%

各種プログラムに使用
した支援および収益

プログラム経費の内訳
支援者タイプ別の寄付

79%

識字教育

21%

ジェンダー平等

地域別
寄付内訳：

南北アメリカ	61%
オーストラリア	15%
東アジア	2%
南アジア	11%
欧州および中東	10%
アフリカ	1%

活動報告

2024年12月31日および2023年12月31日に終了する各会計年度について（米ドル）

支援と収益：	2024年	2023年
企業	\$17,584,214	\$17,844,797
財団基金	\$17,272,376	\$15,334,383
個人支援	\$21,657,587	\$21,143,932
学校・政府・その他	\$5,179,486	\$3,712,077
寄付合計	\$61,693,663	\$58,035,189
契約収益	\$119,553	\$105,955
現物寄付	\$5,536,795	\$4,630,142
投資およびその他の収益、特別イベント出費、諸費用	\$1,431,807	\$1,902,856
全ての支援および収益合計	\$68,781,818	\$64,674,142
運営費	2024年	2023年
プログラム・サービス		
識字教育	\$42,874,089	\$43,133,700
ジェンダー平等	\$11,187,085	\$13,080,337
プログラム運営費合計	\$54,061,174	\$56,214,037
管理・一般運営費	\$2,690,836	\$2,638,885
資金調達活動	\$6,116,394	\$6,154,932
運営経費合計	\$62,868,404	\$65,007,854
翻訳費用調整	\$(1,271,588)	\$(324,661)
純資産変化額（寄付者に制限なし）	\$3,166,331	\$ (2,036,109)
純資産変化額（寄付者に制限あり）	\$1,475,495	\$2,027,058
年初の純資産額（寄付者に制限なし）	\$32,257,094	\$34,293,203
年初の純資産額（寄付者に制限あり）	\$31,262,968	\$29,235,910
年度末純資産額	\$68,161,888	\$63,520,062

ルーム・トゥ・リードでは、財務効率・透明性・説明責任を重視しています。私たちの活動は、世界中のパートナーや支援者の寛大さによって成り立っています。私たちは、その支援を最大限に活用し、投資者の資金がどのように使われているかを透明に共有することを約束します。

ルーム・トゥ・リードは同様に、プログラムへ充当する金額を最大限に引き上げるべく、業界平均を大幅に下回る水準で運営管理費を維持して参ります。私たちは、支出された1ドルにつき少なくとも85セントが、識字率向上とジェンダー平等のプログラムに使われるようにしています。

ご参加

私たちの次の章

マンスリーサポート (継続寄付)

毎月の継続的なご寄付で、ルーム・トゥ・リードをあなたの次の物語の一部にしませんか。2025年12月31日までに新たに月額寄付を開始していただくと、ルーム・トゥ・リードの地域理事が最初の12カ月分の寄付額をマッチングし、創設25周年を記念して、皆さまのご支援のインパクトが2倍になります。

マッチング・ギフト・ プログラムの設立

マッチングギフト制度を活用すれば、従業員の寄付に企業が同額またはそれ以上を上乗せすることで、ルーム・トゥ・リードへの支援のインパクトを倍増、あるいは3倍にすることが可能です。





ボランティアコミュニティへのご参加

私たちの活動を支えてくださっている、何千人もの情熱的で献身的なボランティアの皆さまに、心からの感謝を申し上げます。私たちのボランティアネットワークは、地域社会での資金調達活動やルーム・トゥ・リードの啓発活動を通じて、私たちの成功を力強く支えてくれています。学校で意識向上に取り組む学生の方も、企業内でスキルや資源を活用する社員の方も、地元で地域づくりに励む方も、ルーム・トゥ・リードのボランティアコミュニティへようこそ。

未来の子どもたちへ、あなたの想いを ～遺産・相続寄付のご案内～

世界中で800人以上の方が、ルーム・トゥ・リードを未来へつなぐ思いを託してくださいました。その温かなご支援があるからこそ、子どもたちが世代を超えて「読む・学ぶ・育つ」場所は、これからも受け継がれていきます。ご遺産や相続を通じたご支援について、まずはお気軽にお問合せください。

写真クレジット：Abel Udahemuka, Amarjeet Kumar Singh, Chris Constantine, Gerardo Aragon, Gulshan Bibi, Homepix Photography, Idara-e-Taleem-o-Aagahi, Inta Soulivong, Jacqueline Pezzillo, JwB Photography, KwaPamoja Limited, Nam Nguyen, Nistha Thapa Shrestha, Queen Rania Foundation, Regis Binard, Sam Sophanich, Sanjaya Mendis, Showtime Productions, Siwat Reepol, Subhash Semasinghe, Tanzim Ahmed Bijoy, Trương Thanh Tùng, Vincent Muinde, Viral Dedhia.

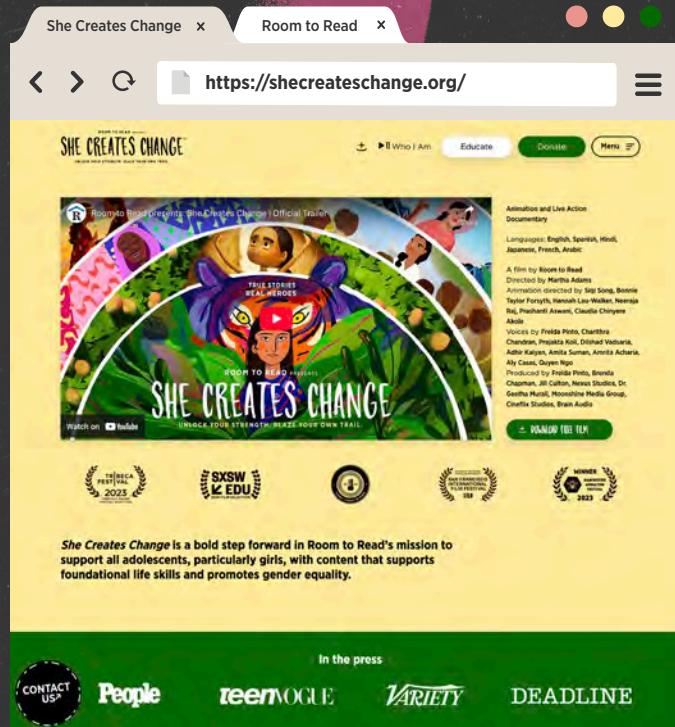
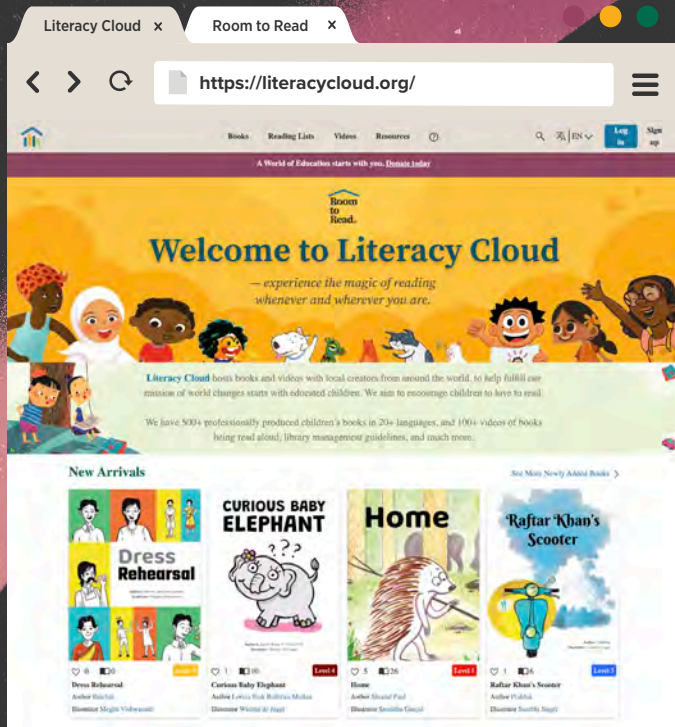
「有色人種の若者として、私は教育が人々やコミュニティに持続的な変化をもたらす力を持っていることに深く感動しています。だからこそ、私はルーム・トゥ・リードの使命を心から支持しています。教育における多様な背景の代表性は、単に重要であるだけでなく、次世代のリーダーたちに力を与えるために不可欠なものです。」

—エヴァン・ジャクソン／カッパ・アルファ・プサイ・フラタニティ
株式会社（米国）

ルーム・トゥ・リード児童書のイラストクレジット：

『Sharing Hope』ハニー・ジュウィタ作、『Enjoy Our New Books』ホワイ・ヘアン作、『What Are the Colors of the Earth』グエン・ティ・ゴック・ビック作、『The Flying Lantern Festival』ワスタナ・ハイカル作、『Mogau's Gift』シャドラック・ムネネ作。





私たちと一緒に声に出して読んでください！
 ルーム・トゥ・リードの無料デジタルライブラリ「リテラシー・クラウド」に新しく追加された「Read to Me（読み聞かせ）」機能では、子どもたちがお気に入りの物語を耳で聞きながら、画面上の文章と一緒に追うことができます。新しく登場した読み聞かせ機能をはじめ、さまざまな魅力的なコンテンツを literacycloud.org でぜひご覧ください。

ウェビー賞を受賞しました！
 『She Creates Change』が、ビデオ&映画部門の公共サービス&アクティビズムカテゴリーで、インターネットの最高作品に選ばれました。受賞作品『She Creates Change』（邦題：少女達が未来を変えていく）と、それに関連するレスンプランや学習アクティビティが、世界中の子どもたち、家族、教育者、支援者に向けて無料で提供されています。
 詳しくは shecreateschange.org をご覧ください



ルーム・トゥ・リードの世界各地のオフィス一覧：コロムボ、ダルエスサラーム、ダッカ、デリー、ドバイ、ホーチミン、香港、カトマンズ、ロンドン、ムンバイ、ナイロビ、ニューヨーク、プノンペン、プレトリア、サンフランシスコ、シンガポール、シドニー、千葉、ビエンチャン、ワシントンD.C.、チューリッヒ

認定NPO法人ルーム・トゥ・リード・ジャパン
 Web: <https://japan.roomtoread.org/>
 e-mail: japan@roomtoread.org

ルーム・トゥ・リード・ジャパンは、千葉県より認定を受けた認定NPO法人です。
 寄付は税制控除の対象になります